

22日 歯学連発第 18 号
令和 4 (2022) 年 7 月 8 日

一般社団法人日本歯科医学会連合 会員学会
代表者 (理事長, 会長) 殿

一般社団法人日本歯科医学会連合
理事長 住友雅彦



令和 4 (2022) 年度医療問題関連事業の「課題」募集 (第 2 回) について

謹 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当法人では、基幹事業の一つとして「医療問題関連事業」を実施いたします。本年度は、別紙の要領で「歯科医療制度と歯科医療問題に関する資料収集および調査研究」についての「課題」(第 2 回)を募集することとなりました。

下記項目について、8 月 19 日 (金) までに事務局へ電子メールにて申請をお願いいたします。当法人にて審査の上、採否をお知らせいたします。

謹 白

医療問題関連事業	申請項目
申請団体	〇〇法人〇〇学会
申請課題 (例)	〇〇についての調査研究
研究内容要旨	200 字程度 (字数制限なし)
報告書作成担当者	論文, 報告書等の連絡責任著者 (予定者) 名で申請 報告書, 論文は複数名共著で提出, 投稿可

※過去の申請で英文論文が未提出の団体は、本年度の課題申請時に過去に採択された課題の進捗状況を合わせて報告願います。過去の採択課題は当法人 HP トップ <http://www.nsigr.or.jp/>の「医療問題関連事業」でご確認いただけます。

【申請, お問合せ先】

一般社団法人日本歯科医学会連合事務局
TEL: 03 (3263) 7701 FAX: 03 (3263) 7761
E-mail: jimukyoku@nsigr.or.jp

一般社団法人日本歯科医学会連合 令和4(2022)年度事業

事業名称 歯科医療制度と歯科医療問題に関する資料収集および調査研究

歳出科目 事業費支出 政策連携渉外関連事業

課題の対象

医療機器，体外診断用医薬品等の承認，認証申請

医療機器，体外診断用医薬品等の承認，認証申請の際提出する，性能，効能，取扱説明等の根拠となる文献，資料等の作成

医療機器，体外診断用医薬品等保険適用申請

医療機器，体外診断用医薬品等の保険適用申請の際提出する，新機能，新技術，新項目等の説明根拠もしくは価格設定，取扱説明等の根拠となる文献，資料等の作成

医療技術評価提案書に関連する調査

医療技術評価提案書に添付する資料に関連する調査研究

行政，教育，診療，各種規格，基準，出版，用語等に関する調査

例：用語適正化，資格，制度，規格等制定，出版物の質向上等に関連する調査研究

令和4(2022)年度事業

1. 申請団体は当法人会員学会（単独）とするが，研究組織は複数名を可とする。
2. 申請課題について資料収集，調査研究等を行い，概要を**和文報告書（論文として出版されない文書）**として作成する。
3. 和文報告書の内容をふまえ，調査研究論文，学会見解論文，総説，システマティックレビュー，メタアナリシス，ケースシリーズ，短報等の中から論文形式を選択し，**英文論文**を作成し，投稿する。当法人は掲載誌を指定しない。

事業費

研究助成金（資料収集費または原稿料に相当）として，会員学会（著者）に交付
申請課題1件あたり 10万円を上限（間接経費を含む）

和文および英文の成果物提出

1. 和文報告書（論文以外）を提出する。
和文報告書は英文論文に記載予定の内容を要約した日本語の文書とする。
和文報告書（電子版）の提出期限：令和4(2022)年12月31日 17:00
2. 英文論文（例に記載の形式）を作成し，投稿する。電子版公開後と出版後，可及的速やかに，pdfファイル等を当法人事務局に提出する。
3. 論文の **acknowledgment** の項目に，以下例のような**課題番号**を含む一文を記載する。
Supported in part by a grant from Japanese Dental Science Federation, JDSF-DSP1-0000-000-0.
4. 英文論文の提出期限は設けませんが，投稿は令和5(2023)年3月31日を目標とする。

※和文報告書本文および論文の書誌事項を関係諸団体に情報提供することがある。